

日本中が驚きと恐怖に襲われた東日本大震災

2011（平成 23）年 3 月 11 日、東日本大震災が発生し 2 万人近い方が犠牲となりました。ギネスブックにも認定される防波堤が破壊されるなど、これまで考えていた想定を、超える災害が発生してもおかしくないことを示す結果となりました。



釜石市鶴住居地区



小さな子どもやお年寄りを助けながら避難する鶴住居地区の小中学生

大津波から命を守り抜いた子どもたち

東日本大震災で、津波は釜石の市街地を飲み込むように襲いました。そんななか、釜石の小中学生 2,926 人の 99.8%が津波を逃れ、命を落とさずにすみました。

なぜ、釜石の小中学生は助かったのか。その理由の 1 つは“自ら懸命に逃げた”からです。

行政の災害情報を待たずに、自分の判断で、そのときの最善を尽くして逃げたからこそ、彼らは助かりました。

忘れない昭和東南海地震の記憶

尾鷲市でも、1944（昭和 19）年 12 月 7 日に発生した昭和東南海地震では、激しい揺れとともに、地震発生後短時間で熊野灘沿岸部を中心に大津波が襲いかかり、甚大な被害をおよぼしました。

賀田町では、9m の津波が来襲したと記録されています。三重県では 400 名近い方が亡くなり、尾鷲市では 65 名の方が犠牲になっています。



尾鷲市北浦町の津波被害写真（太田金典氏提供）

**近い将来、この地域で再び巨大地震の発生が予測されています。
私たちは、過去の災害の記憶を忘れず、そこから得た教訓を生かさなければなりません。**

津波情報を見聞きしたらただちに避難し、解除されるまで避難を続けましょう。

津波情報は、以下の方法で知ることができます。

メールで
受け取る



防災メール配信登録

<http://dosya-info.city.owase.lg.jp/m/index.htm>

気象情報、雨量情報、お知らせ情報など

【登録方法】

regist@city.owase.lg.jp に空メールを送信すると、登録できます。



調べる



気象庁

<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

気象の注意報・警報のほか、洪水予報や土砂災害警戒情報など



尾鷲市

<http://www.city.owase.lg.jp/>

防災無線の放送内容や、各種防災情報など

電話で聞く



防災情報総合電話サービス

防災無線放送内容のほか、各種防災情報を聞くことができます。

【フリーダイヤル】0120-920-999（無料）

【携帯電話からは】0597-22-8131（有料）



防災みえ

<http://www.bosaimie.jp/index.action>

緊急時のページ、お役立ち情報から平常時の防災啓発情報など

発行
企画・編集
監修

尾鷲市
尾鷲市防災危機管理室、(株)アイ・ディー・エー社会技術研究所
片田敏孝（群馬大学大学院教授・尾鷲市防災危機管理アドバイザー）
群馬大学広域首都圏防災研究センター災害社会工学研究室

平成 27 年 4 月